



院内インフォメーション

菊名記念病院では心臓手術やカテーテル治療を受けた方向けに、『心臓リハビリテーション』という通院リハを行っています。ぜひご参照ください。

心臓リハビリテーションとは？

心臓リハビリテーションとは、医師や理学療法士の管理の元で、安全に運動療法や生活指導を行うことです。複数回のリハビリ通院を通して定期的に運動トレーニングを行うことで、次の効果が見込めます。専門スタッフが患者さま一人ひとりに合ったプログラムを考案しますので、芯から強い体を一緒に作りましょう！



✓不整脈の抑制

✓再発や再入院の防止

✓体力の回復

心臓リハビリを受けるには『心臓リハビリ外来』の受診を！

心臓リハビリを受けられるのは、医学的適応を満たした患者さまに限定されます。まずは以下の外来を受診して、医師の診断をお受けください。



心臓リハビリ外来

毎月第3土曜日 9:00~12:00
予約不要、飛び込み受診OK！

受診をご希望の方は、
当院4階の外来受付へ
お申し付けください！



心臓リハビリパンフ

オリジナルパンフ公開中！リハビリ
詳細はこちらをチェック

プログラム詳細や
効果について
詳しく解説中です



編集後記

5月は気候も安定し、過ごしやすい季節となり街路樹の緑も色濃く、初夏の気配を感じる季節になりました。ゴールデンウィークも過ぎ新緑がまぶしく風が心地よい中、少しずつ日常のリズムが戻ってきた方も多いのではないのでしょうか。一方で、寒暖差のある時期でもあり新生活の疲れが出やすい時期でもあります。当院でも、皆さまに安心してご利用いただけるよう、引き続き情報発信と診療体制の充実に努めてまいります。 広報戦略部 白井

当院の基本理念

私たちの病院の使命-Mission-
質の高い急性期医療を通して地域社会に貢献します。



日本医療機能評価機構
認定病院 (3rdGVer.2.0)



JQA-QMA14243
ISO9001:2015
認証取得病院



ピンクリボン運動
を応援します。



〒222-0011 横浜市港北区菊名4-4-27
【TEL】045-402-7111(代表) 【FAX】045-402-7331
【URL】https://kmh.or.jp/ 【MAIL】kikuna@kmh.or.jp

発行人/菊名記念病院事務長:小関 秀和 表紙の文字:山本 謙

ひかり

2026.5
VOL.151

ご自由にお持ちください

Kikuna Memorial Hospital News Letter

特集 24時間対応 いのちのポンプを支える！心臓血管外科

監修:心臓血管外科部長 勝部 年雄

連載

- 納得!薬のギモン解決室 vol.1
- 読んで安心、病院ナビ vol.1
- 院内行事紹介
- 院内インフォメーション



24時間対応 いのちのポンプを支える！

心臓血管外科

当院の心臓血管外科は心臓・大動脈・末梢血管・静脈などの成人の循環器疾患に対する診療を行っています。低侵襲治療を柔軟に取り入れ、患者さまの負担軽減に配慮した医療を提供しています。

当院 心臓血管外科の 3つの特徴



幅広い循環器疾患に対応



誠実で丁寧な診療姿勢



綿密なコミュニケーションを行う診察チーム

主な対象疾患・治療

循環器系疾患を幅広く取り扱っており、心臓移植を除くあらゆる成人心臓血管手術に対応しています。特に緊急手術や重症症例の受け入れにも力を入れており、年間平均150~200件程度の手術を行っています。

心臓外科	虚血性心疾患	心臓の血管が狭くなる、または詰まることで心筋の血流が不足する病気。	<ul style="list-style-type: none"> 心室瘤切除 左心室形成術 狭心症、心筋梗塞に対する冠動脈バイパス術（心拍動下手術を含む） 心筋梗塞後心室中隔穿孔閉鎖 など
	心臓弁膜症	心臓の弁の開閉が悪くなり、血流が乱れる病気。	<ul style="list-style-type: none"> 人工弁置換術 弁形成術 など
	不整脈	心臓の拍動のリズムが乱れる病気。	<ul style="list-style-type: none"> 心房細動に対するメイズ手術 ペースメーカー植え込み など
大血管外科	大動脈瘤【胸部・腹部】	大動脈が拡張し、破裂の危険がある病気。	<ul style="list-style-type: none"> 人工血管置換 ステントグラフト治療 など
	大動脈解離	大動脈が裂け、緊急手術を要することがある病気。	人工血管置換 など
末梢血管外科	閉塞性動脈硬化症	足の血流が悪くなり、痛みや歩行障害を起こす病気。	閉塞した動脈に対して人工血管などを用いたバイパス術
	末期腎不全	腎機能が著しく低下し、老廃物や水分がたまる病気。	血液透析を行うため、腕の動脈と静脈をつなぐ内シャント造設術
静脈外科	下肢静脈瘤	足の静脈が拡張し、だるさやむくみを生じる病気。	<ul style="list-style-type: none"> 血管内塞栓術（生体のりを使用したカテーテル手術） 血管内焼灼術（ラジオ波カテーテル手術）

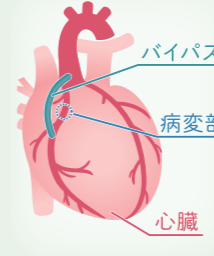
身体への負担を軽減する心臓・血管治療

重症の狭心症や心筋梗塞（虚血性心疾患）に対しては、人工心肺を使用しない心拍動下冠動脈バイパス術や腹部大動脈瘤・胸部大動脈瘤ステントグラフトで血管内から治療する方法など、患者さまの身体的負担をできるだけ軽減する手法を多く取り入れています。

心拍動下冠動脈バイパス術

治療の仕組み

胸部を切開し、心臓を停止させずに冠動脈バイパス手術を行います。人工心肺装置を使用しないため、心臓への負担を最小限に抑えられます。



身体への負担

心臓の動きを保ちながら手術を行うため、全身への負担は従来の手術に比べて軽減され、術後の回復も比較的です。

入院期間

手術後の安静やリハビリを含めて約10~14日程度の入院が必要です。※入院期間は目安であり、患者さまの状態によって異なります。

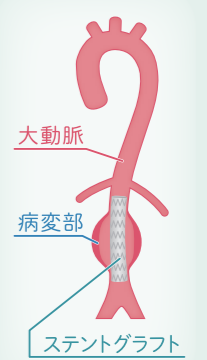
メリット

合併症が少なく、安全性が高い手術です。術後の回復が早く、体力に不安のある方や高齢の方にも対応できる場合があります。

ステントグラフト

治療の仕組み

脚の付け根の血管からカテーテルを挿入し、金属のバネ（ステント）で補強された人工血管を病変部に留置して、血管の内側から補強する治療です。



身体への負担

開胸・開腹手術に比べて身体への負担が小さく、術後の痛みも比較的に少ない治療です。

入院期間

術後は早期に歩行や食事が可能となり、通常は5~7日程度で退院できます。※入院期間は目安であり、患者さまの状態によって異なります。

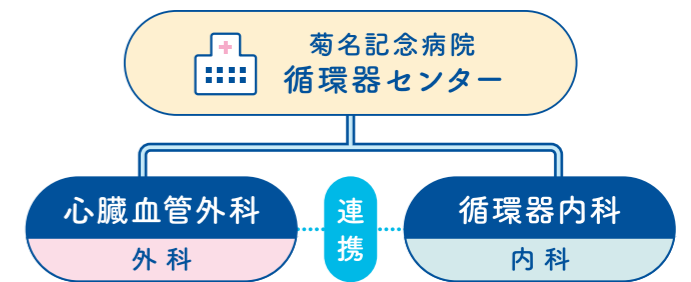
メリット

切開が小さく手術時間も比較的に短いため、身体への負担を軽減できます。高齢の方や手術リスクの高い患者さまにも適応できる場合があります。

循環器内科との連携

当院では一部の症例において、入院から退院後まで循環器内科と連携したチーム医療を行っています。心臓病・動脈疾患・静脈疾患などの循環器疾患の中には、両科による合同治療が望ましいケースがあるためです。

心臓血管外科と循環器内科の医師が「循環器センター」として連携し、各分野の専門医・専門スタッフが一体となって、患者さまの状態に応じた治療方針をご提案します。また、異なる専門分野の2科が連携することで、専門性を活かした医療の提供が可能となります。集中治療室（ICU）・循環器病集中治療室（CCU）を計10床備え、24時間体制で救急・重症の患者さまの受け入れや緊急手術にも対応しています。



メッセージ

難易度の高い開心術から下肢静脈瘤・カテーテル治療まで幅広い疾患に対応して参ります。術後翌日からのリハビリ開始と柔軟な治療スケジュールにより、安心して退院いただける体制を整えています。入院中から退院後までを見据え、リハビリを含めた一貫したサポートを提供。患者さま一人ひとりに寄り添い、地域の皆さまに安心を提供できる心臓血管外科を目指します。

心臓血管外科 部長

勝部 年雄

- 日本外科学会認定外科専門医
- 腹部ステントグラフト実施医・指導医
- 下肢静脈瘤に対する血管内治療実施基準による実施医
- 胸部ステントグラフト実施医
- 3学会構成心臓血管外科専門医認定機構認定心臓血管外科専門医



+ 読んで安心、病院ナビ +

監修 | 菊名記念病院 医事課

当院では、入院される患者さまが安心して治療を受けられるように、医師、看護師などのスタッフが一人丸となって、退院後の生活まで含めた医療サービスを提供し、患者さまをサポートいたします。

入院についての疑問などがありましたら、お気軽にスタッフまでお尋ねください。



外来受診時に入院の予約が決まったら

東口正面玄関、E棟4階にあります入退院窓口にて、入院当日に必要な書類をお渡しして来院時間などをご案内します。

- ✓ 入院誓約書の記入
- ✓ マイナ保険もしくは資格確認書等のご提示
- ✓ 入院時間診票の記入

※住所等の変更がある場合は必ずお申し出ください。



入院手続きの流れ

E棟4階にあります入退院支援コーナーでお声がけください。指定時刻よりも早い時間に来院された際には、病棟の入室までお待ちいただく場合があります。

- ✓ 普段飲んでいるお薬とお薬手帳
- ✓ 入院中の必要な物品はケアサポートをご利用下さい
- ✓ 持ち物には、必ずお名前のご記入をお願いします。



入院費のお支払い方法

入院費用は1日から末日までを計算し、翌月11日以降に請求書を用意しておりますのでご面会の際などにお声がけください。ご退院の場合は、退院当日に入退院窓口、もしくは自動精算機にてお支払いいただきます。

※日曜・祝日の予定退院の方は当日清算になります。急遽、退院の場合は後日清算となります。

入退院時窓口のお取扱時間

9:00 ~ 12:00
月曜から土曜
14:00 ~ 17:00

当院のウェブサイトでも入院に関する内容をご紹介します。スマートフォンから右のQRを読みこんでご覧下さい。



薬のギモン解決室

薬局でお薬を受け取るとき、「納豆は控えてください」「グレープフルーツジュースは飲まないでください」といった説明を受けたことはありませんか。薬の中には、特定の食べ物や飲み物と一緒に摂ることで、効果が強く出たり弱くなったりするものがあります。今回は、注意したい組み合わせを例に挙げながら、薬と食品の相互作用についてご紹介します。



1 グレープフルーツジュース



特定のお薬は、小腸の酵素「CYP3A4」によって一部が代謝されながら吸収されます。グレープフルーツに含まれる「フラノクマリン類」はこの酵素の働きを弱めるため、一緒に摂ると体内の薬の量が増え、効果が強く出たり副作用が起こりやすくなることがあります。この影響は2~3日続く場合もあるため、服用中はグレープフルーツを控えましょう。なお、同じ柑橘類でも含まれる量は異なり、ハッサクやブンタン、夏みかんは注意が必要ですが、温州みかんや柚子は問題ないとされています。

影響を受けやすい薬の成分例

- アゼルニジピン(降圧薬)
- ベラパミル(抗不整脈薬)
- タクロリムス(免疫抑制剤)
- シクロスポリン(免疫抑制剤)
- アトルバスタチン(脂質異常症治療薬)

2 納豆・クロレラ・青汁



納豆やクロレラ、青汁、緑黄色野菜にはビタミンKが多く含まれています。ビタミンKは血液を固める働きを助ける成分ですが、ワルファリンはこの働きを抑えることで血液を固まりにくくするお薬です。そのため、ビタミンKを多く含む食品を摂るとワルファリンの効果が弱まる場合があります。特に納豆はビタミンKが非常に多く、この影響が数日続くこともあるため服用中は食べるできません。

影響を受ける薬の成分例

- ワルファリン(抗凝固薬)

POINT!

海藻類やホウレンソウは、小鉢1杯程度を目安にしましょう



3 牛乳・ヨーグルト



牛乳はカルシウムが豊富ですが、一部のお薬はカルシウムと一緒に摂ると「キレート」という反応を起こし、吸収されにくくなることがあります。また、マグネシウムや鉄分などのミネラルとも影響することがあるため、ミネラルウォーターでの服用にも注意が必要です。

影響を受ける薬の成分例

- 2時間あけて服用(吸収低下を防ぐため)
レボフロキサシン(抗菌薬) ミノサイクリン(抗菌薬) アレンドロン酸(骨粗鬆症治療薬)
- 大量摂取を避ける(高カルシウム血症を防ぐため)
アルファカルシドール(骨粗鬆症治療薬) 酸化マグネシウム(胃酸中和薬/下剤)

今回挙げた例のほか、アルコールやカフェイン等が影響する場合があります。服用中の飲み合わせで気になることがあれば、お気軽に薬剤師へご相談ください。



院内行事紹介

2026年
3月1日～4月30日

3/3 保育室 ひな祭り会

なによりうれしいひな祭り♪ 3月3日、プスプス保育室でもひな祭り会を行ないました。衣装に着替えて写真を撮ったり、おやつにはひなあられも食べたりしました!楽しい雰囲気の中でうたを歌い、笑顔いっぱいのひな祭り会になりました。



4/1 YMG入職式

やわらかな春の空気の中、2026年度横浜メディカルグループ入職式が執り行われました。本年も菊名記念クリニック講堂での対面形式に加え、各施設の三役がオンラインで参加し、192名の新入職員を迎えました。

昼休憩後には、グループ各部門の責任者による「感染対策講習」「医療安全研修」「新人研修」などを実施しました。入職式の翌日は院内にて新入職員オリエンテーションと研修を開催いたしました。今後も職員一同、より良い医療・ケアの提供に向け、一層努めてまいります。



3/9 第182回 院内症例検討会

看護部の職員を講師として、「身体抑制の実践と記録」をテーマに院内症例検討会を行いました。近年、医療機関では倫理的配慮の重要性が高まっています。

身体抑制は、必要最小限で行うべきものです。また、やむを得ず安全確保を優先する場合には、十分な説明とご家族の同意のもとで実施されます。

患者さまの人権を尊重し、その方に合った入院環境を提供するという病院本来の姿を目指し、今後も検討を重ね、真摯に取り組んでまいります。



院内駐車場 料金改定のご案内

2026年4月1日より院内駐車場の料金改定を行いました。利用者さまにおかれましては、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

駐車時間	改定前	改定後
2時間まで	1時間 100円	1時間 200円
2時間超	30分毎 100円	30分毎 200円

6/23 セミナーのお知らせ



2026年度最初の「糖尿病教室」は、2026年6月23日に開催予定です。糖尿病専門医をはじめ、看護師、臨床検査技師、管理栄養士、理学療法士が専門分野から糖尿病に関する様々な知識をわかりやすくご紹介します。食事療法や運動療法など、日常生活に役立つ情報をお届けします。

参加費は無料で、事前のお申し込みも不要です。どなたでもご参加いただけますので、ぜひお気軽にお越しください。多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

診療担当表のご案内

当院の外来は予約制です。診療担当表(毎月更新)や予約窓口の電話番号は、当院ホームページをご覧ください。



QRコードからアクセスできます▶

読者アンケート

「ひかり」をより良いものにするため、皆さまのご意見をお聞かせください。Googleフォームからアンケートにご協力をお願いいたします。



QRコードからアクセスできます▲

KENSAN

研鑽

院内研修のご紹介

4/25 人材開発室主催研修 新入職員合同研修

KYT(危険予知トレーニング)の研修を行いました。研修前半では事故の引き金となるヒューマンエラーのメカニズムについて講義形式で学びました。後半のグループ演習では、提示されたイラストから潜在的な危険箇所を見つけ出し、その対策を議論しました。演習を通じて、視点や気づきのポイントが職種によって異なることを実感し、チームで多角的にリスクを評価することができました。現場に潜むリスクを共有し、全員で未然防止策を講じる習慣をつけ、組織全体の安全意識を高め、安全文化の醸成に繋げていきたいです。



4/6-20 看護部主催研修 新入職オリエンテーション

今年度も看護部に41名と多くの新入職がありました。そのうち新卒者35名を対象に4月6日から20日までオリエンテーションを実施し、社会人としての基本姿勢はもちろんのこと、急性期病院における看護師の役割を学びました。ジョブローテーションと称して各病棟や手術室、ICU、救急外来、入退院支援室などで研修を行い、病院の雰囲気や役割を感じてもらいました。また、主任を中心に、基本的な看護技術のオリエンテーションも実施しました。配属発表後は各病棟で勤務を開始いたします。今後ともよろしくお願いいたします。

